

医療の現場に、未来に、安全を
HOGY®

2025年3月期 決算説明会

2025年4月24日(木)

株式会社ホギメディカル

代表取締役社長
取締役 最高財務責任者

川久保 秀樹
藤田 泰介



将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている計画、見通し、戦略などの将来の業績に関する記述は、現在入手可能な情報および一定の前提に基づき、当社が合理的と判断する仮定により作成されたものです。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は 記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知ください。

決算概要



- 売上高：前年並

プレミアムキットは増売も従来キット製品およびその他製品は減少

- 売上原価率：悪化

新工場Ⅱ期稼働に伴う償却費は減少したものの、円安による影響、長期滞留品の廃棄・評価で悪化

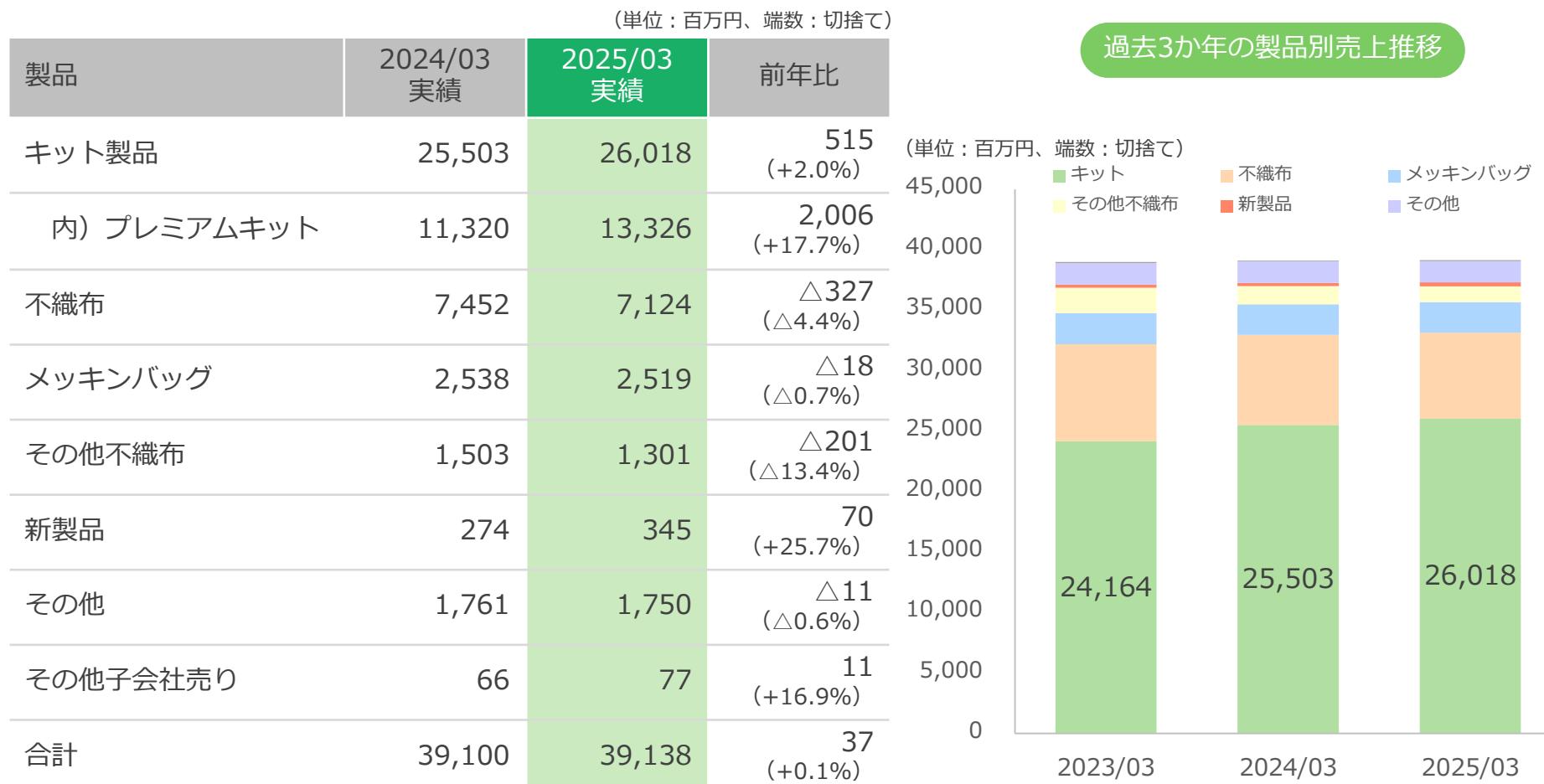
- 当期純利益：減益

構造改革の過程で営業外費用や特別損失が発生

税効果が認識できないこれらの評価損等の計上に伴い税負担率が上昇

	2024/03 実績	2025/03 実績	増減	
			金額	増減率
売上高	391億円	391億円	0.3億円	100.1%
売上原価率	66.6%	67.8%	-	+1.2pt.
営業利益	41億円	38億円	△3.5億円	91.4%
営業利益率	10.7%	9.7%	-	△0.9pt.
当期純利益	28億円	15億円	△12.8億円	54.2%

- キット製品は重点病院でのプレミアムキット採用拡大を中心に売上増加
- 不織布製品は販売数量の緩やかな減少傾向
- その他不織布は販売数量の減少に加え、前年の備蓄用特需の反動減の発生で減少
- 新製品はREVVICE（単回使用医療機器再製造事業）と第2四半期での滅菌コンテナ収納のための設備の販売を中心に売上を牽引

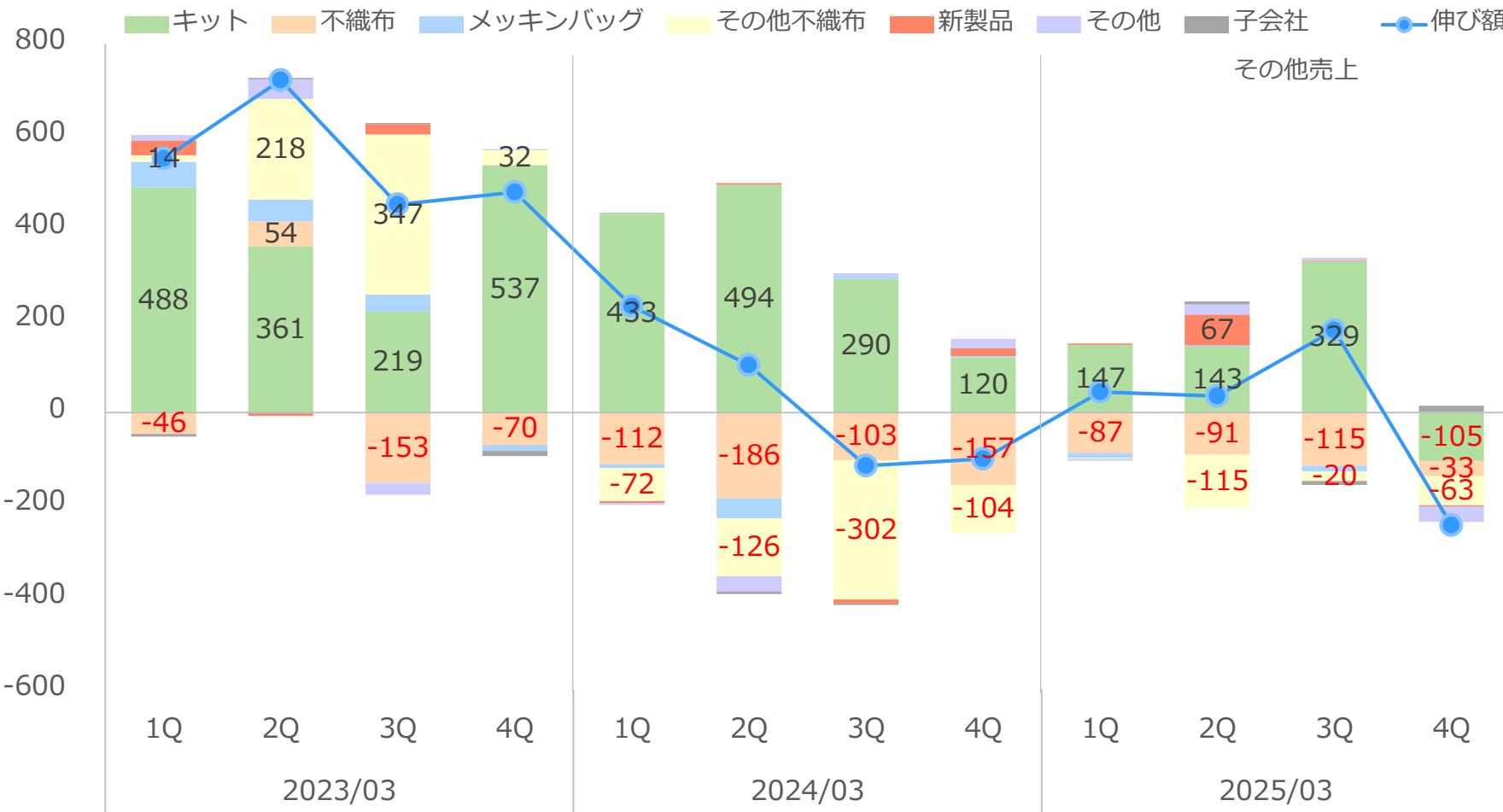


(参考) 四半期別売上高伸び額の内訳

HOGY®

- 第4四半期は、年末大型連休前の需要の反動が大きかったこと等により前年割れとなった

(単位：百万円、端数：切捨て)



2025年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

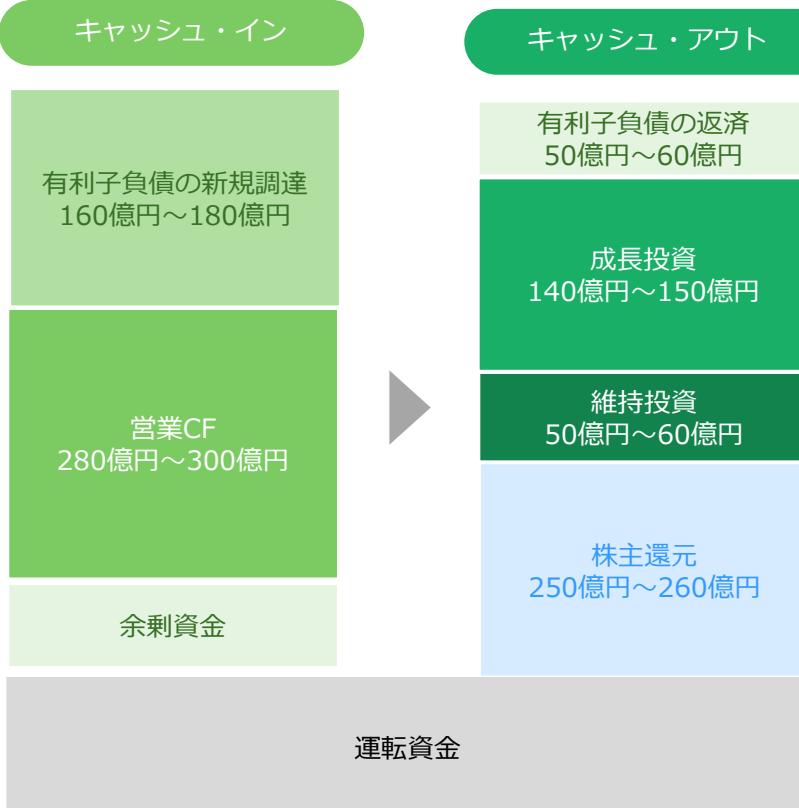
HOGY[®]

(単位：億円、端数：切捨て)

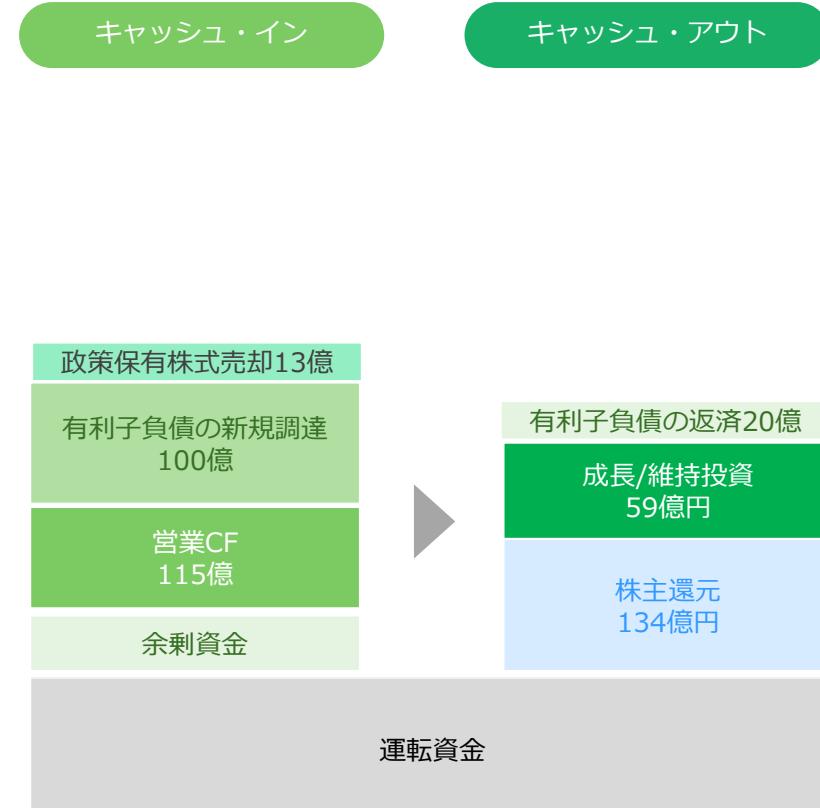
	2023/03 実績	2024/03 実績	2025/03 実績	前年比	2025/03実績 主な内訳	
営業活動による キャッシュ・フロー	91	71	115	44	税金等調整前当期純利益 減価償却費 投資有価証券の売却益 売上債権の減少額 仕入債務の減少額	29 57 △11 14 △1
投資活動による キャッシュ・フロー	△19	△32	△39	△6	有価証券の売却による収入 有形固定資産の取得による支出	13 △52
財務活動による キャッシュ・フロー	△31	△38	△54	△15	長期借入れによる収入 長期借入金の返済による支出 自己株式取得による支出 配当金の支払額	100 △19 △116 △18
現金及び現金同等物の 増減額	45	2	27	24		
現金及び現金同等物 期末残高	183	186	213	27		

- 次期中期経営計画期間を含む将来の成果創出を目指し、成長投資を積極的に推進

中期経営計画（3年間合計：2025/03-2027/03）



2025/03末時点（1年間）



2025年3月期 貸借対照表

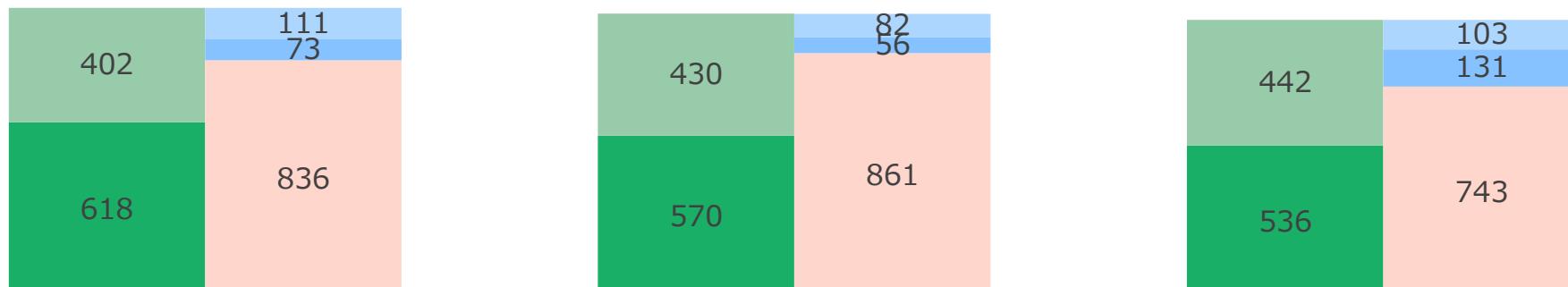
HOGY®

(単位：億円、端数：切捨て)

		2024/03期末	2025/03期末	増減
資	現 金 預 金	194	220	25
	そ の 他 流 動 資 産	236	221	△14
	流 動 資 産	430	442	11
	固 定 資 産	570	536	△33
	産 合 計	1,000	978	△21
	流 動 負 債	82	103	21
	固 定 負 債	56	131	75
	負 債 合 計	139	235	96
	純 資 産 合 計	861	743	△117
負 債 純 資 産 合 計	1,000	978	△21	
自己資本比率	86.1%	75.9%		

(億円)

■ 固定資産 ■ 流動資産 ■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



2023/03期末

2024/03期末

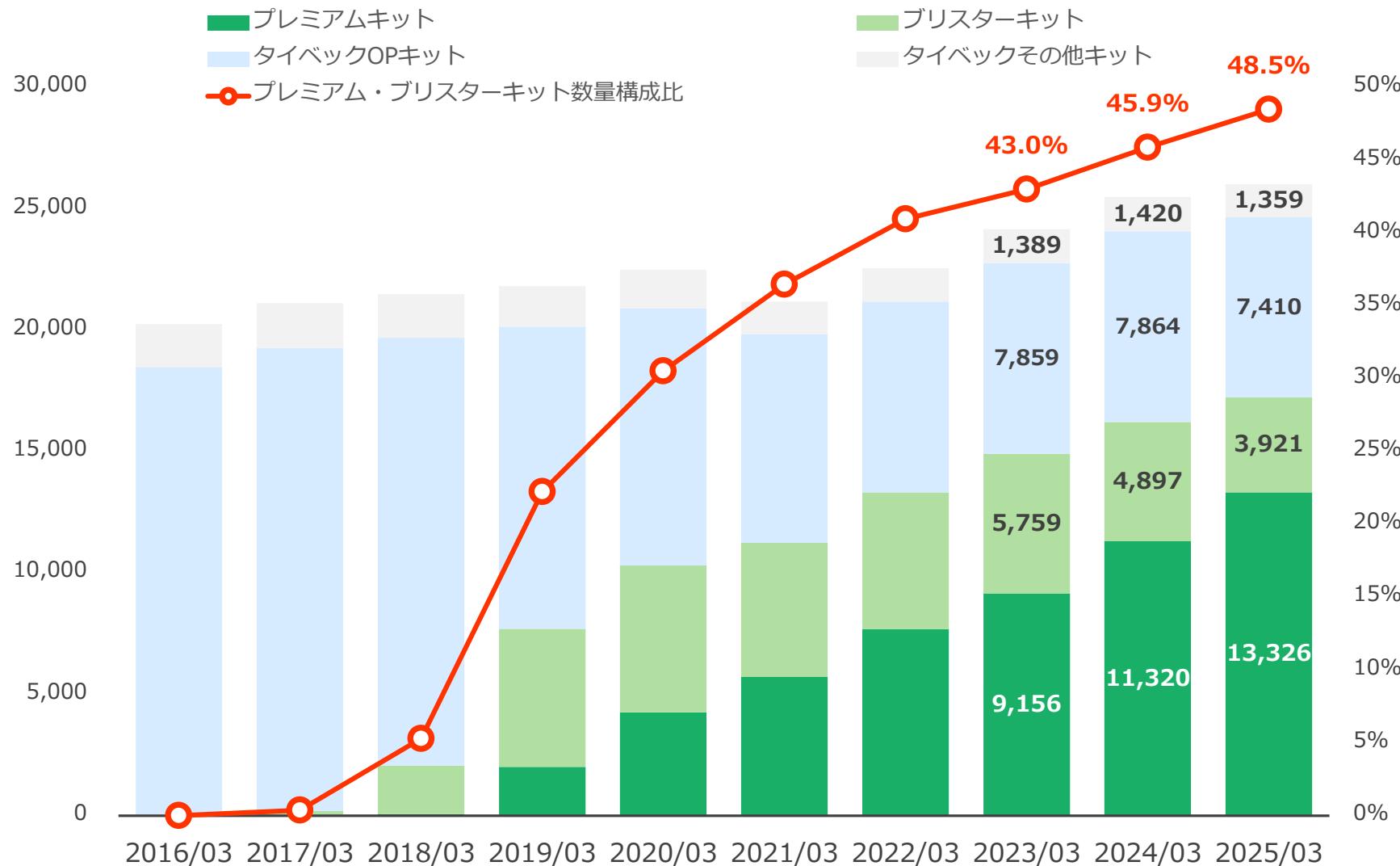
2025/03期末

業績詳細



- プレミアムキットは、重点病院を中心に順調に売上拡大

(単位：百万円、端数：切捨て)

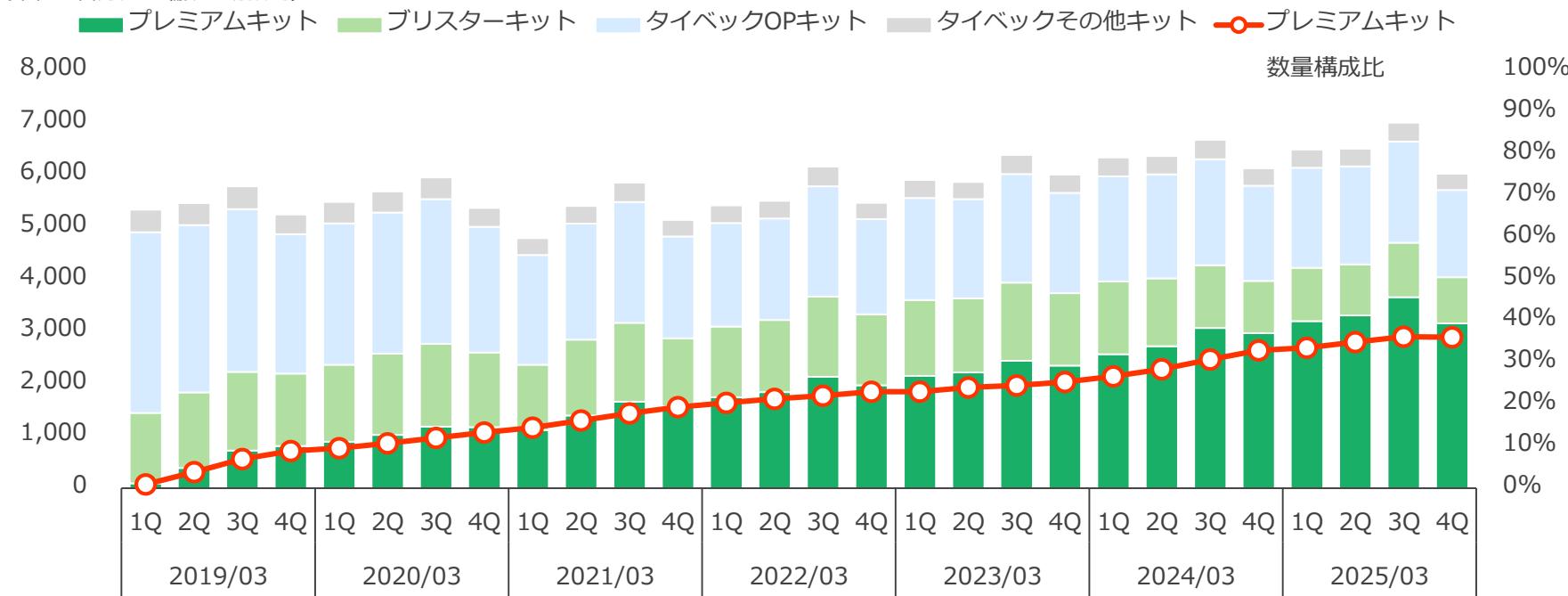


キット製品 四半期別売上高推移

HOGY®

- プレミアムキットの数量構成比は、当第3四半期での年末年始休暇前の受注前倒しによる反動の影響を受け
当第4四半期は減少
- プレミアムキットへの置換によりブリストーキット・タイベックキットの販売数量の減少幅が四半期ごとに徐々に縮小

(単位:百万円、端数:切捨て)



2025年3月期 前年同期比

プレミアム
キット
+ 2,006 百万円

ブリストーキット
△976 百万円

タイベック
キット
△514 百万円

117.7%

80.1%

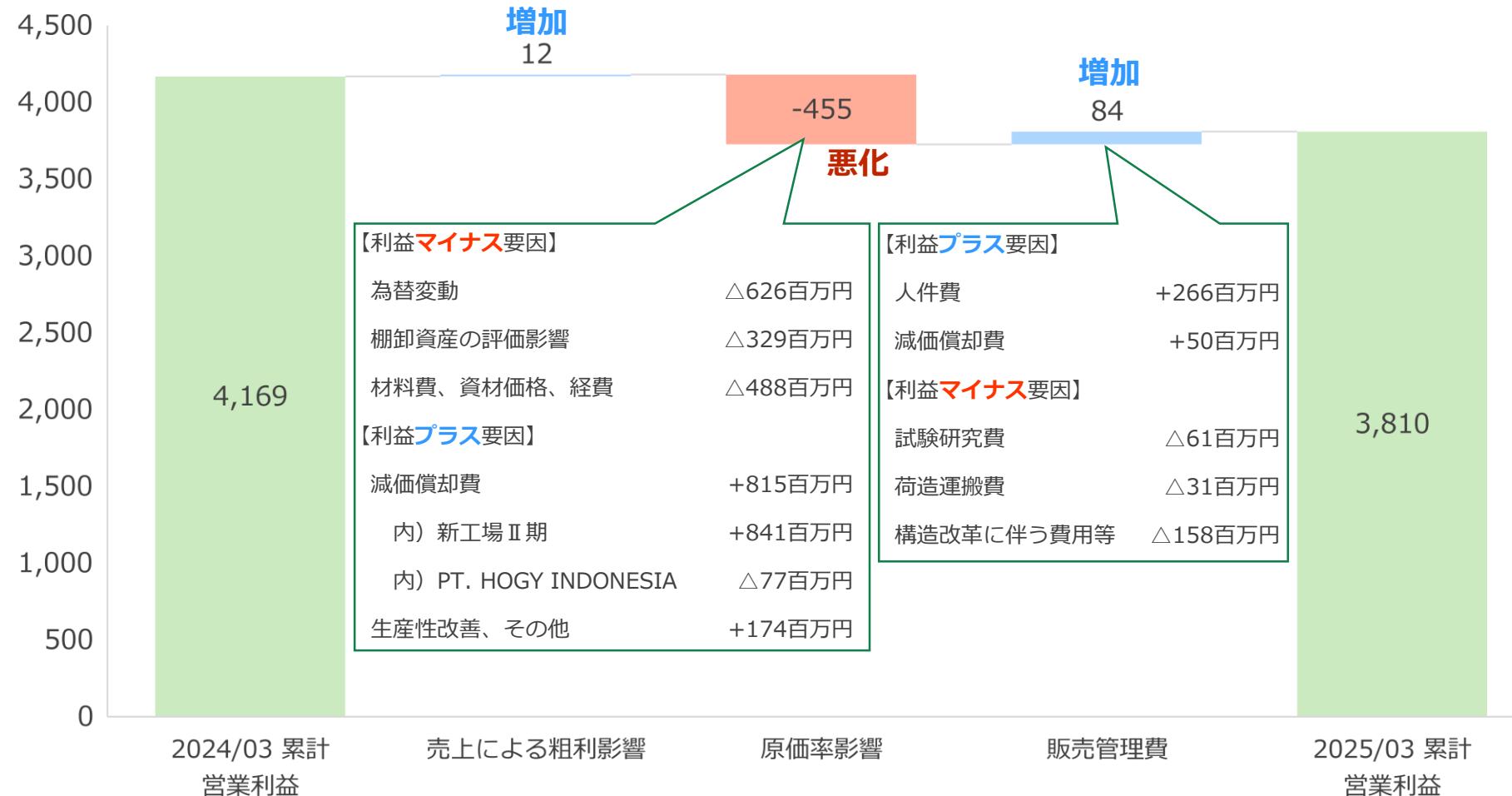
94.5%

キット製品構成比 (プレミアムキット/キット製品)

	2024/03 4Q	2025/03 1Q	2Q	3Q	4Q	前年 同期比
売上高	48.4%	49.3%	50.9%	52.3%	52.4%	+4.0%
数量	33.0%	33.6%	35.0%	36.3%	36.1%	+3.1%

- 減価償却費は減少したものの、為替変動と棚卸資産の評価影響で原価率が悪化

(単位：百万円、端数：切捨て)



(単位：百万円、端数：切捨て)

2,000

増加要因

改善要因

合計

1,800

1,600

1,400

1,200

1,000

800

600

400

200

66.6%

2024/03 累計
原価率

為替変動

前期評価影響 棚卸資産評価減

材料費

経費・その他

連結影響

減価償却費

生産性改善

2025/03 累計
原価率

-103

-815

-451

67.8%

119

329

380

前期在庫の評価替え影響
(主にQ1に発生)前期Q3以降で円安に
振れたため上期より
下期影響はマイルド

626

長期滞留品等の廃棄・評価の
見直し(主にQ2,Q4発生)

新工場Ⅱ期

PT. HOGY INDONESIA

△841百万円

77百万円

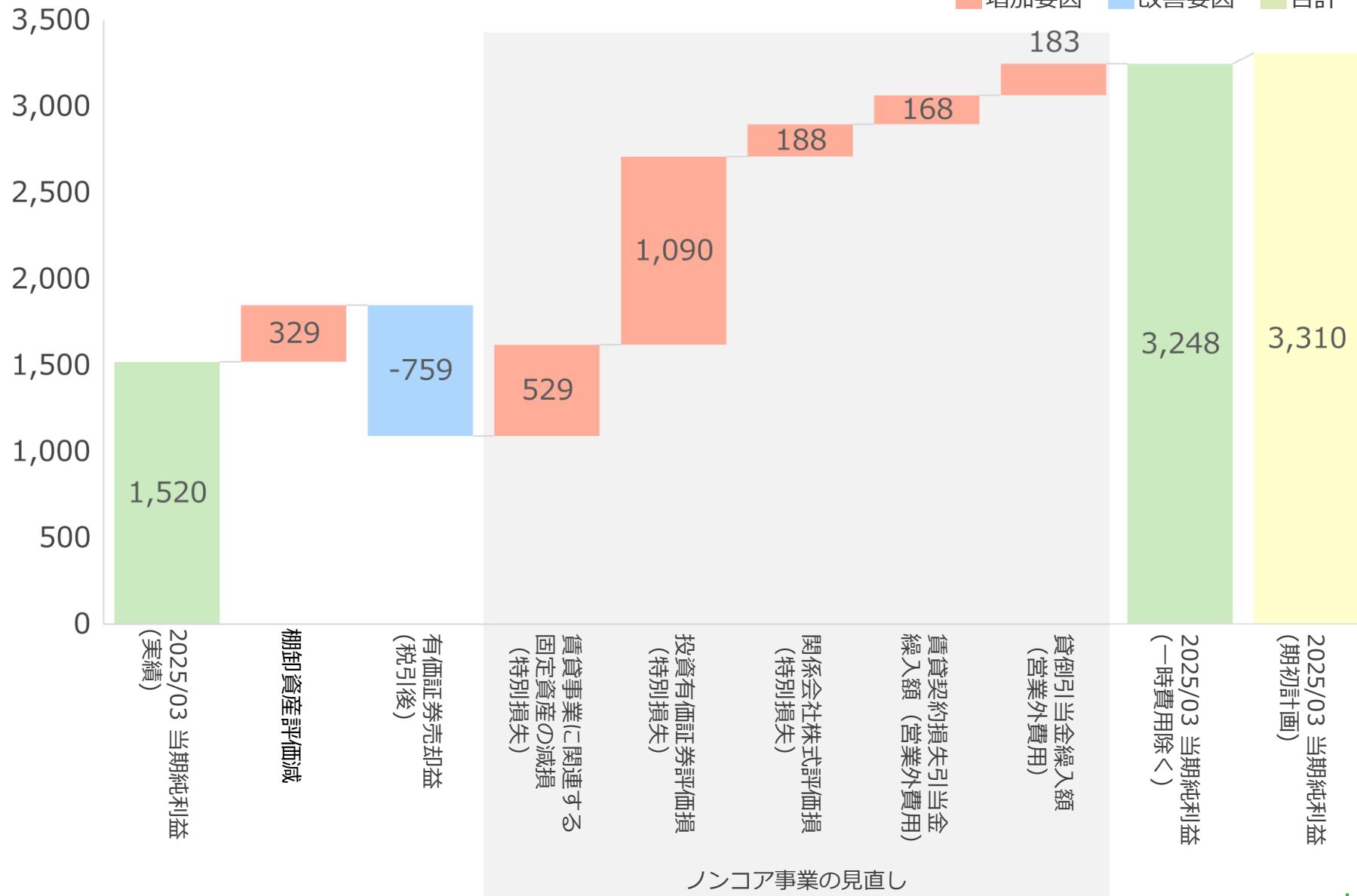
原材料、資材価格の上昇

455

(参考) 2025年3月期 構造改革に関する費用

HOGY®

(単位：百万円、端数：切捨て)



2026年3月期 経営計画



ファンダメンタルズ (不安定)

- 国内経済は賃上げが後押しし緩やかに回復基調
- 資源、エネルギー、原材料高は続く
- 為替水準は不安定なまま推移

顧客環境 (病院経営悪化)

- 厳しい病院経営
 - 外来・入院患者がコロナ前の水準に戻らず
 - 新型コロナの公費支援の終了
 - 人件費、光熱費等の経費増大
- 求められる変化
 - 働き方改革でタスクシフトを促進
 - 医療提供体制の再編

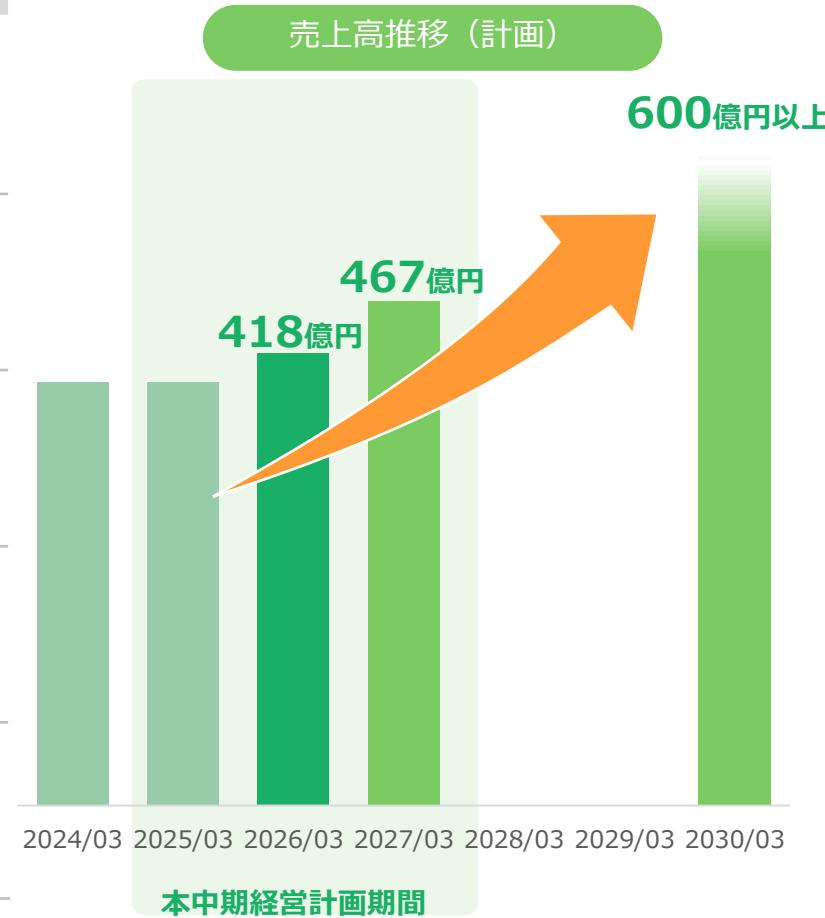
構造改革の実行と加速

27年3月期に
中期経営計画の実現と
その先に向けた準備

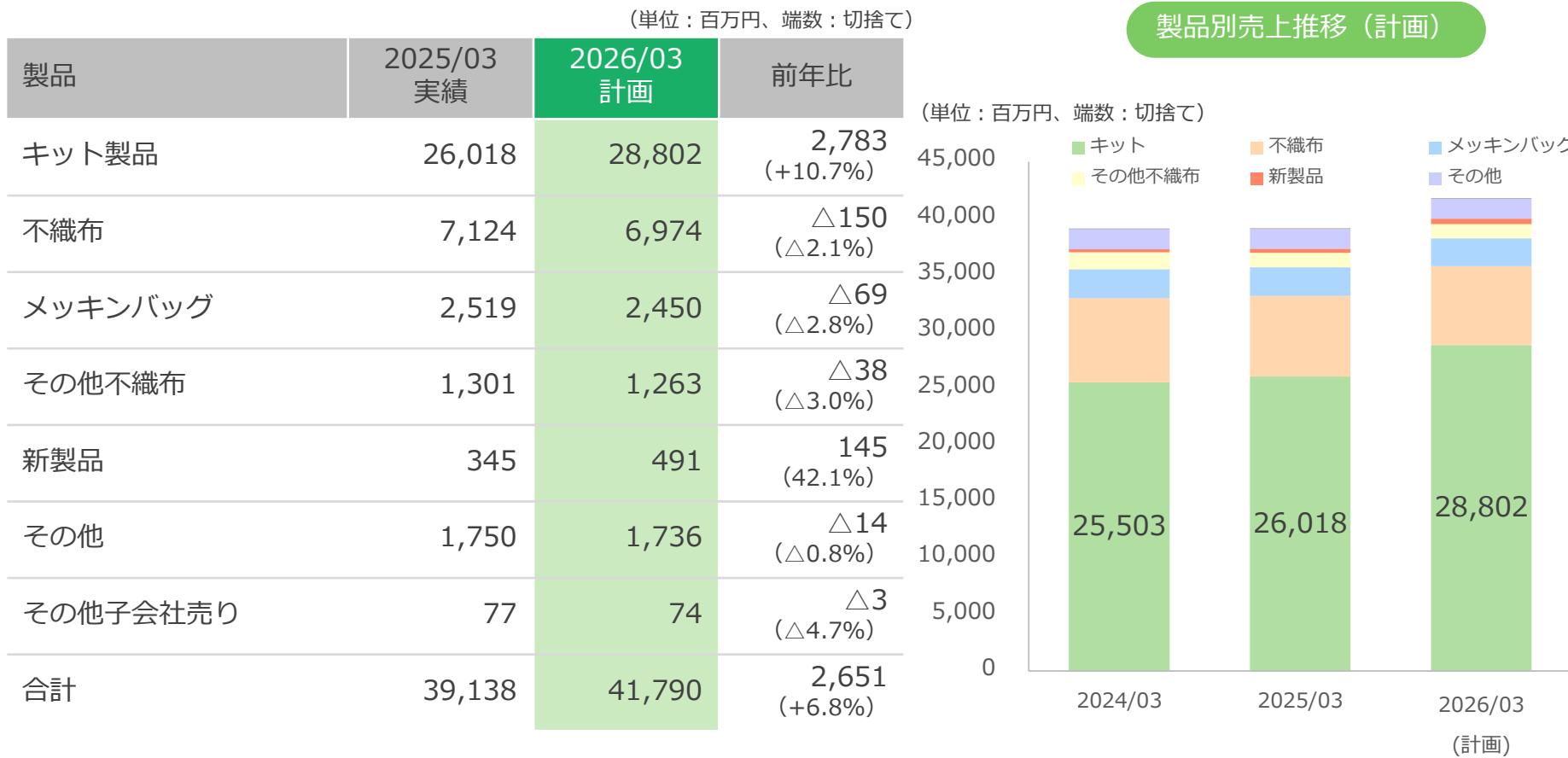
- 連結売上418億円、106.8%成長
 - キット部材拡充と情報および営業/サービス力強化による顧客価値創出（V-UP戦略）
- 連結営業利益43億円、112.8%成長
 - 材料費高騰の中でも原価率を改善（前年度67.8%→今年度65.1%）
 - 追加の修繕費用等の一時費用を除外すると営業利益46億円（営業利益率11%）の実力値に回復
- 中期経営計画プログラムの進行
 - 収益の柱となる製品開発にむけた研究開発費の増強
 - 調達改革により高騰する材料費の抑制
 - 積極的な人財投資・IT投資による全社的な生産性向上と経営の高度化

- 売上高418億円、営業利益43億円の計画
- 費用のうち修繕費用等3億円は構造改革継続のための一時費用。これを除外すると営業利益46億円

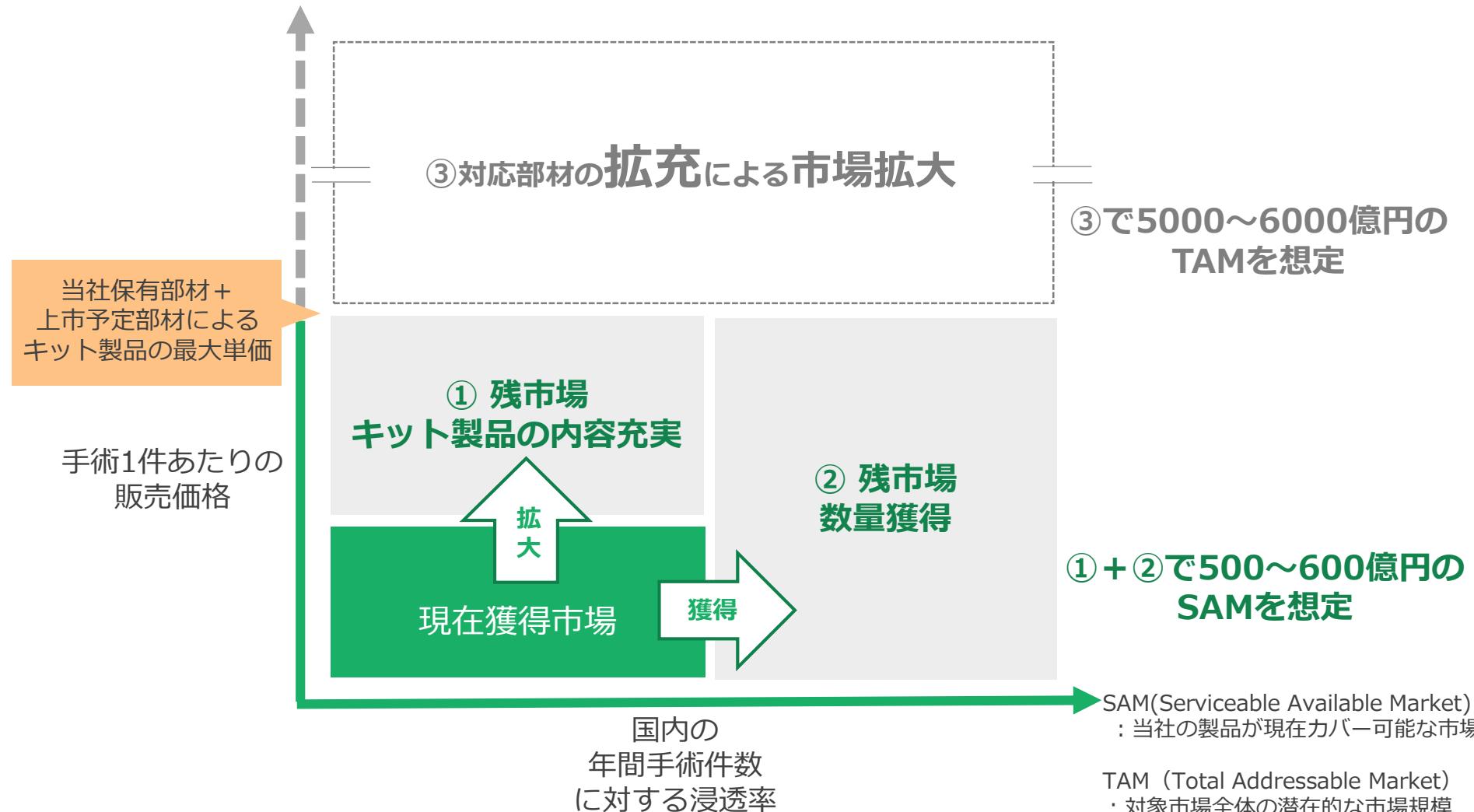
	2025/03 実績	2026/03 計画	増減	
			金額	増減率
売上高	391億円	418億円	26.5億円	106.8%
売上原価率	67.8%	65.1%	-	△2.7pt.
営業利益	38億円	43億円	4.8億円	112.8%
営業利益率	9.7%	10.3%	-	+0.6pt.
当期純利益	15億円	30億円	14.9億円	198.6%



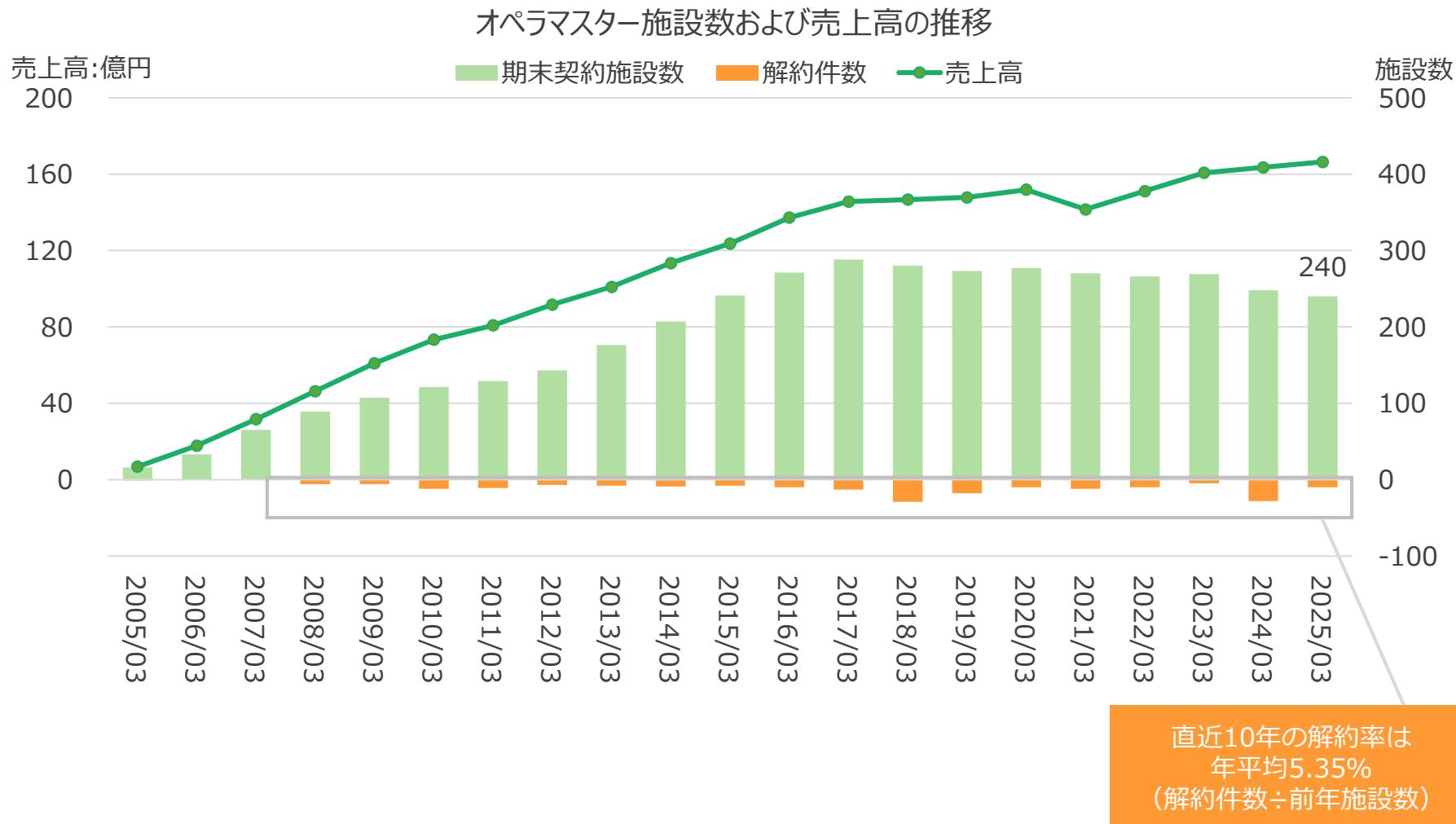
- キット製品は重点病院でのプレミアムキット採用拡大を中心に販売増加を見込む
- 不織布製品・メッキンバッグは販売数量の緩やかな減少傾向



- 当社保有および上市予定部材で最大500～600億円規模の市場と推定
- 今後、部材拡充を進めていくことで国内市場においても5000～6000億円程度のTAMを想定



- オペラマスター契約は大病院に集中。付加価値提案により顧客単価は拡大傾向。結果、施設数は減少するも契約施設における売上高は拡大
- 他方、毎年一定数の解約が発生。顧客リレーションの弱さが課題であり、営業/サービスに改善余地



- トップラインの回復に向けた取り組みに加え、中期経営計画における営業利益の実現およびその先の持続的成長に向けた構造改革を加速

中期経営計画達成に向けたプログラム（その他含め11プログラムが進行中）

営業改革	✓ 4月1日に実施した営業組織再編を皮切りに、営業生産性向上を図る営業改革と、顧客価値最大化を図るマーケティング機能強化とを推進
製品戦略	✓ 部材拡充など顧客価値増強に向けた開発体制・アセットの強化
DX	✓ 社内情報共有の加速を図るコミュニケーションインフラの整備 ✓ データ蓄積とBIツールの整備
調達改革	✓ ソーシング機能を強化し、高騰する材料費を抑制 ✓ 製品開発段階からの関与で付加価値創出
人事戦略	✓ 新人事制度の浸透と教育投資 ✓ 幹部人材、スペシャリスト人材の採用

- トップラインの再成長
- 原価率の継続的改善
- 全社的な生産性の持続的向上
- データに基づく迅速な意思決定システムの実現

2026年3月期 営業利益 主な増減要因【計画】

HOGY®

- 原価率の改善により販管費増をカバーし、増益・利益率改善を実現
- コーポレートレートは1ドル150円に設定

(単位：百万円、端数：切捨て)

6,000

5,000

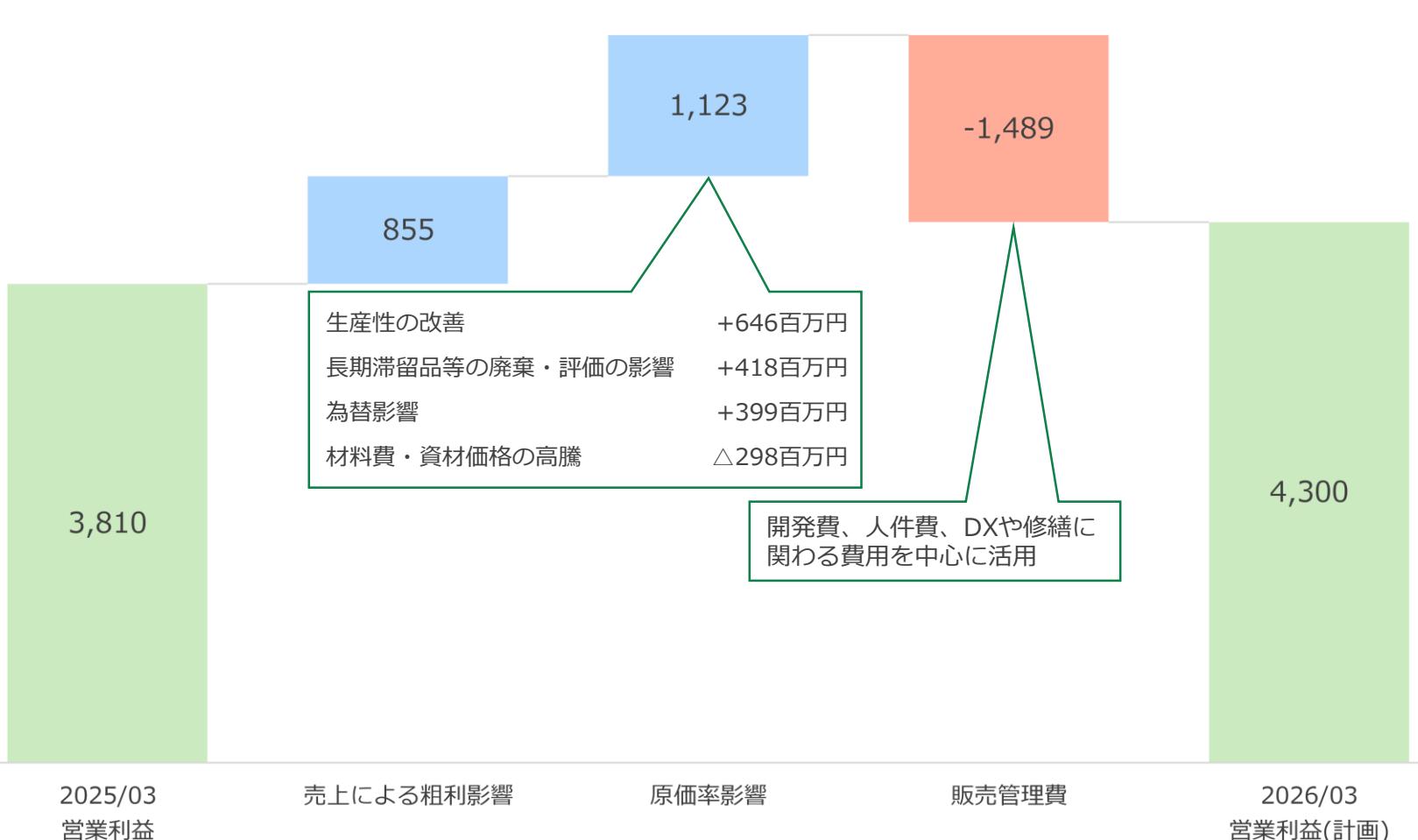
4,000

3,000

2,000

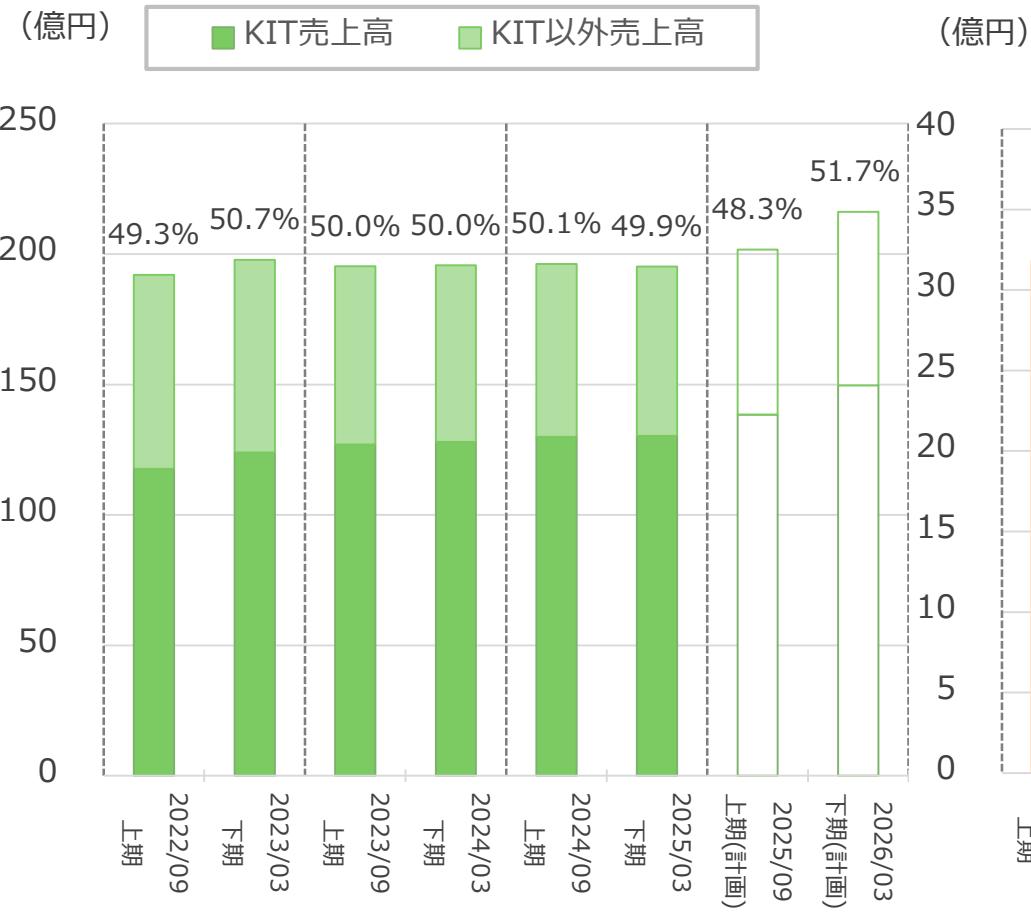
1,000

0

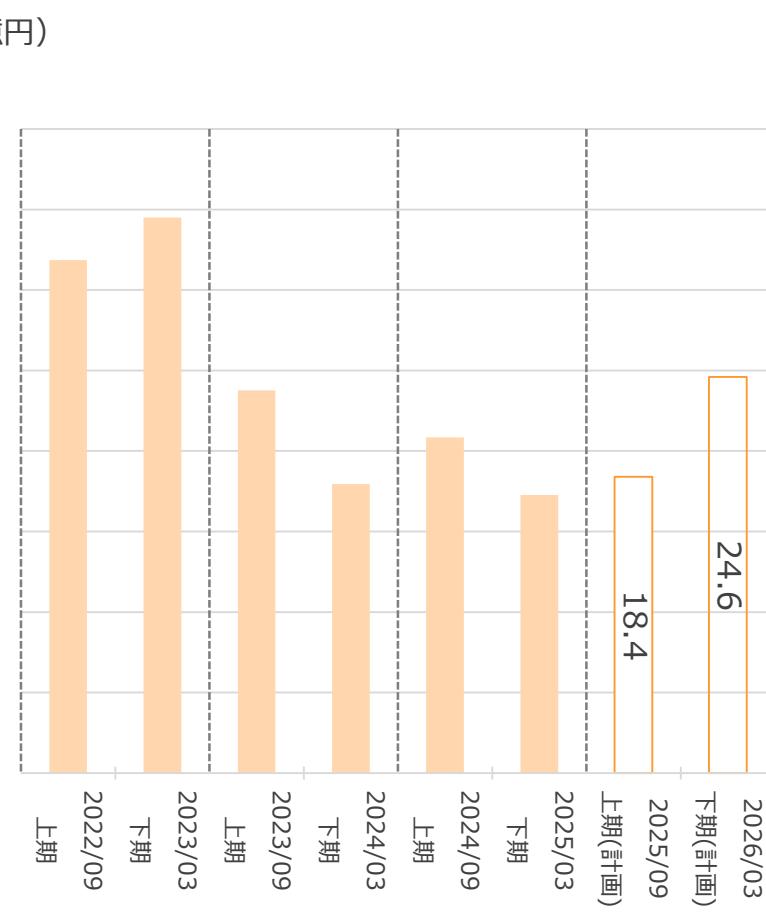


- 下期以降 本格的な成長フェーズへ

売上高の推移



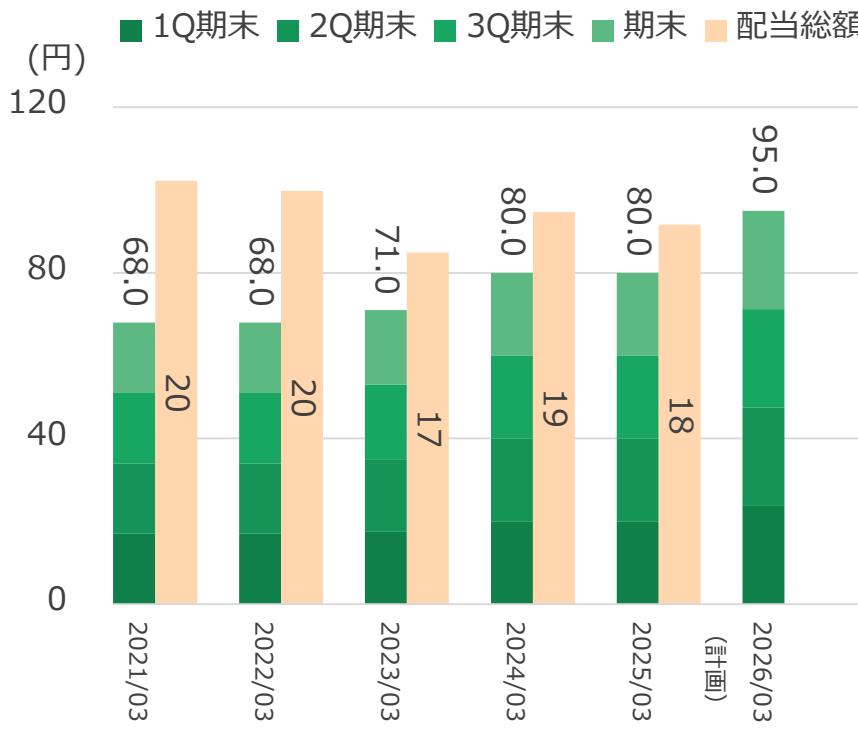
営業利益の推移



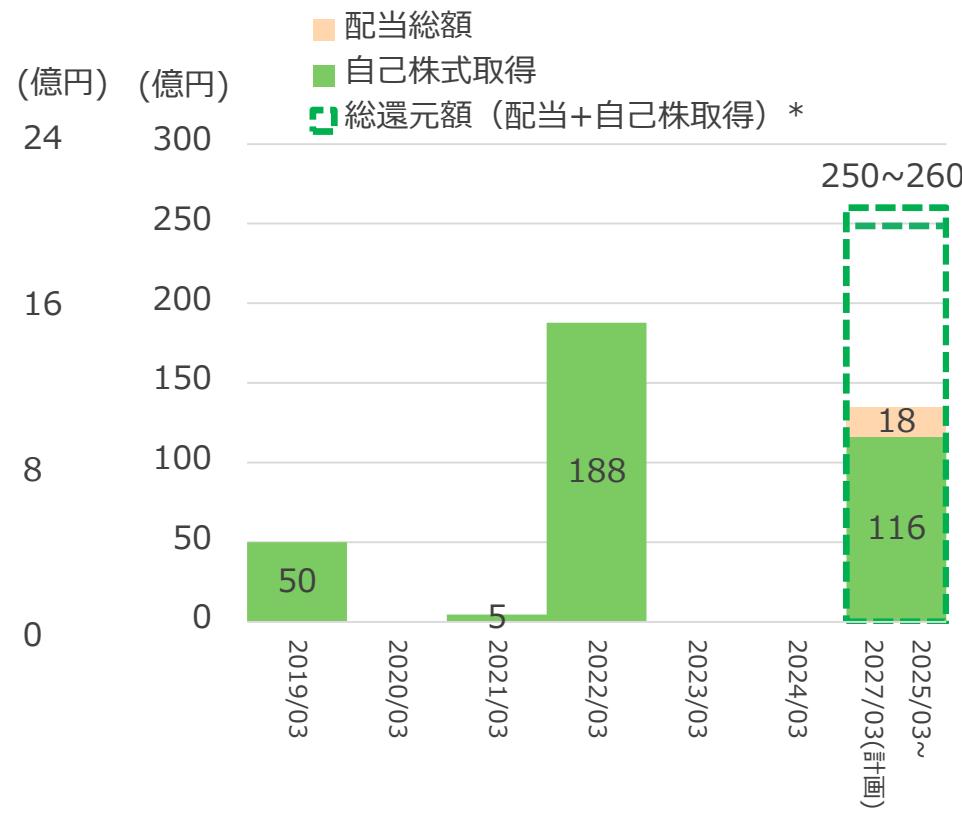
株主還元方針

- ▶ 本中期経営計画期間においては、ROE目標6.0%の達成を追求するべく、1株あたり配当を毎期15円前後の増額する累進配当および大規模な自己株買いを実施する予定
- ▶ 次期中期経営計画期間においては、30年3月期までにROE目標9.0%を達成するべく、DOE3%を下限とした累進配当を基本とした株主還元を検討していく

配当金の推移

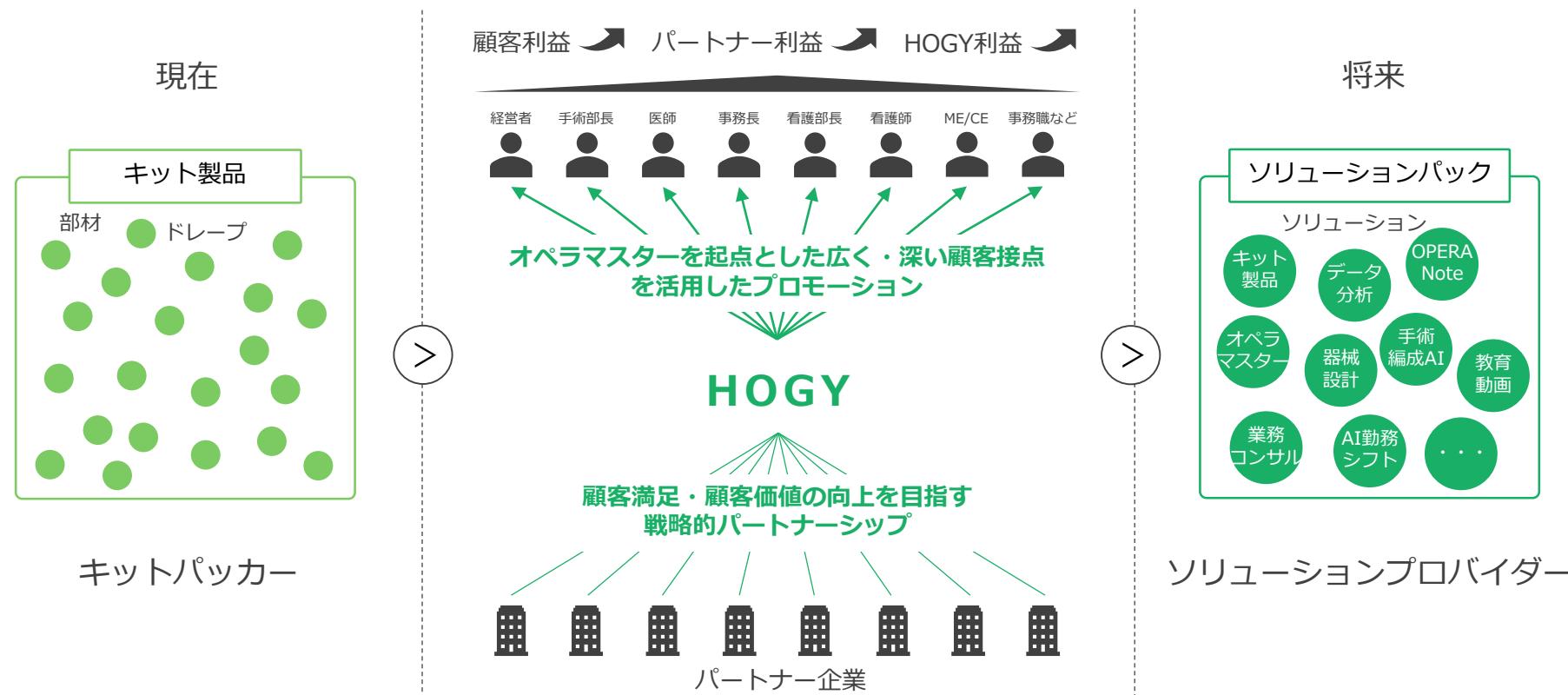


自己株式の取得



*2024年7月16日(火)発表の中期経営計画「株主還元方針」に基づく3年間での計画値

オペラマスターを起点とする強力な顧客接点を活かし、自社ソリューションだけでなく、パートナー企業から提供される様々なソリューションを組わせてお届けするソリューションプロバイダーとして再生する



參考資料



タイプックキット

ブリストーキット

プレミアムキット

生産場所

筑波工場、美浦工場



筑波工場（新工場）



製品形状

不織布包み
メッキンバッグにて包装手技に合わせて小分けの
パッケージにマルチ包装

特徴

人手による製造

自動化製造
(入れ間違え、異物混入大幅削減)

判断基準

*術式ごとの社内テンプレートに対する
投入点数

-

80%未満

80%以上

主な診療科ターゲット

眼科・形成外科等

全身麻酔症例

材料点数

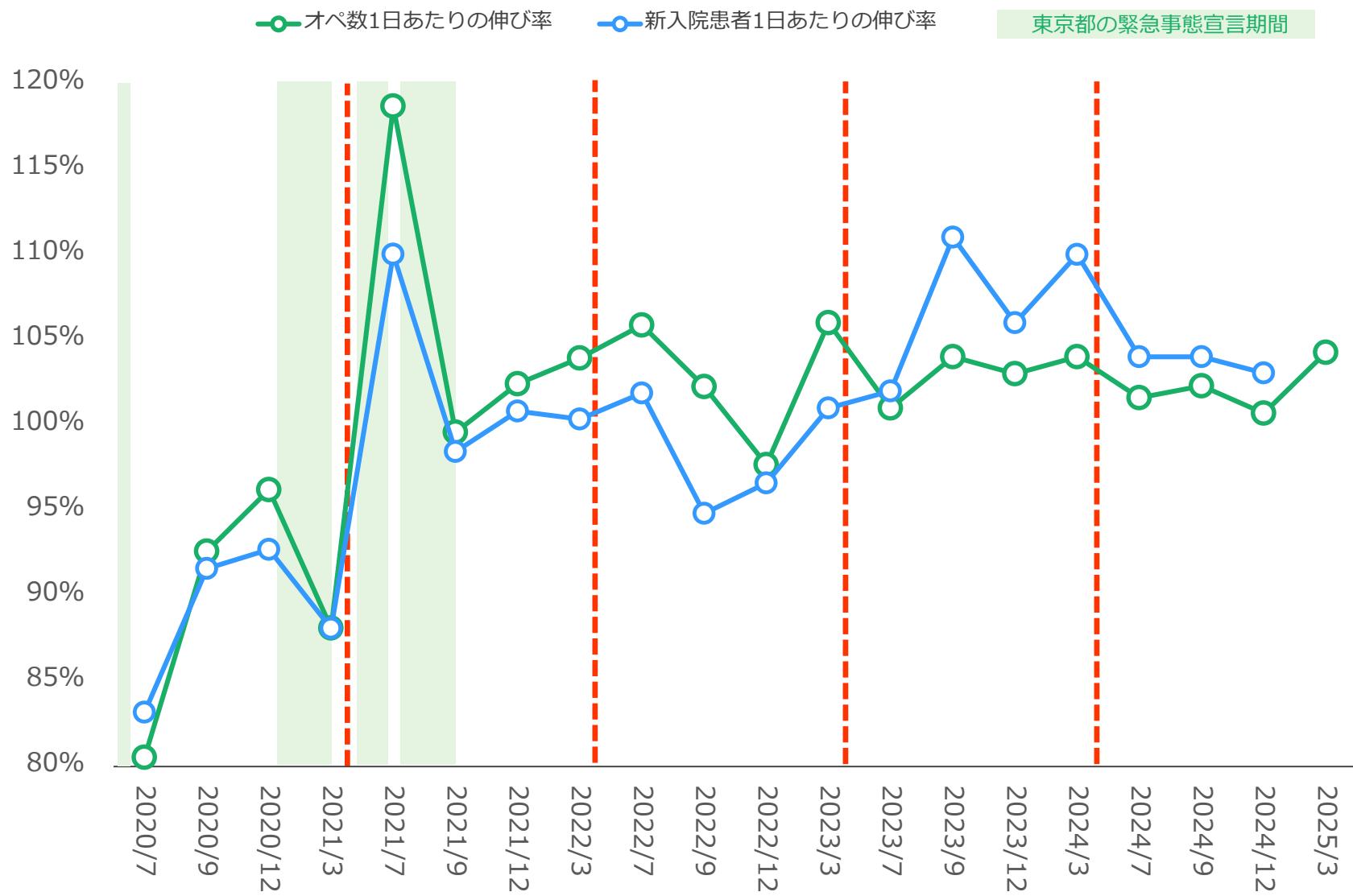
少

多

価格

低

高



会社概要



商 号 株式会社ホギメディカル

(英 文 名) HOGY MEDICAL CO., LTD.

〒107-8615

本 社 所 在 地 東京都港区赤坂2丁目7番7号
TEL: 03 (6229) 1300 (代表)

設 立 1961年4月3日

資 本 金 7,123百万円 (2025年3月31日現在)

従 業 員 数 748名 (単体) 1,409名 (連結) (2025年3月31日現在)

営 業 拠 点 全国15支店

子 会 社 P.T. ホギインドネシア
ホギメディカル アジア パシフィック PTE. LTD.

孫 会 社 P.T. ホギメディカル セールス インドネシア

上 場 取 引 所 東京証券取引所 プライム市場

コ ー ド 番 号 3593

発 行 済 株 式 総 数 22,535,463株 (2025年3月31日現在)

決 算 期 3月31日



ホギメディカルホームページ

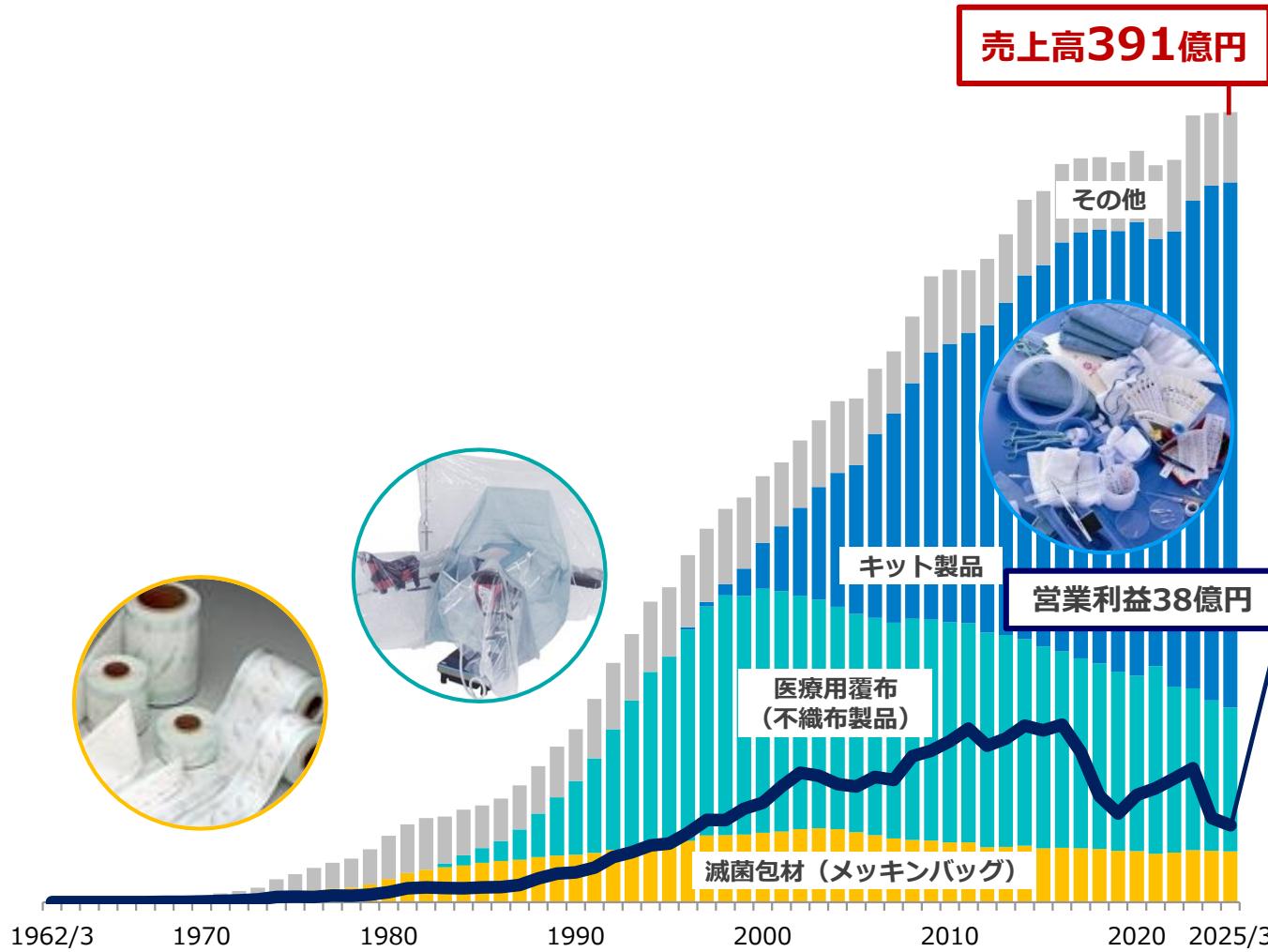
<https://www.hogy.co.jp/>



ホギメディカル

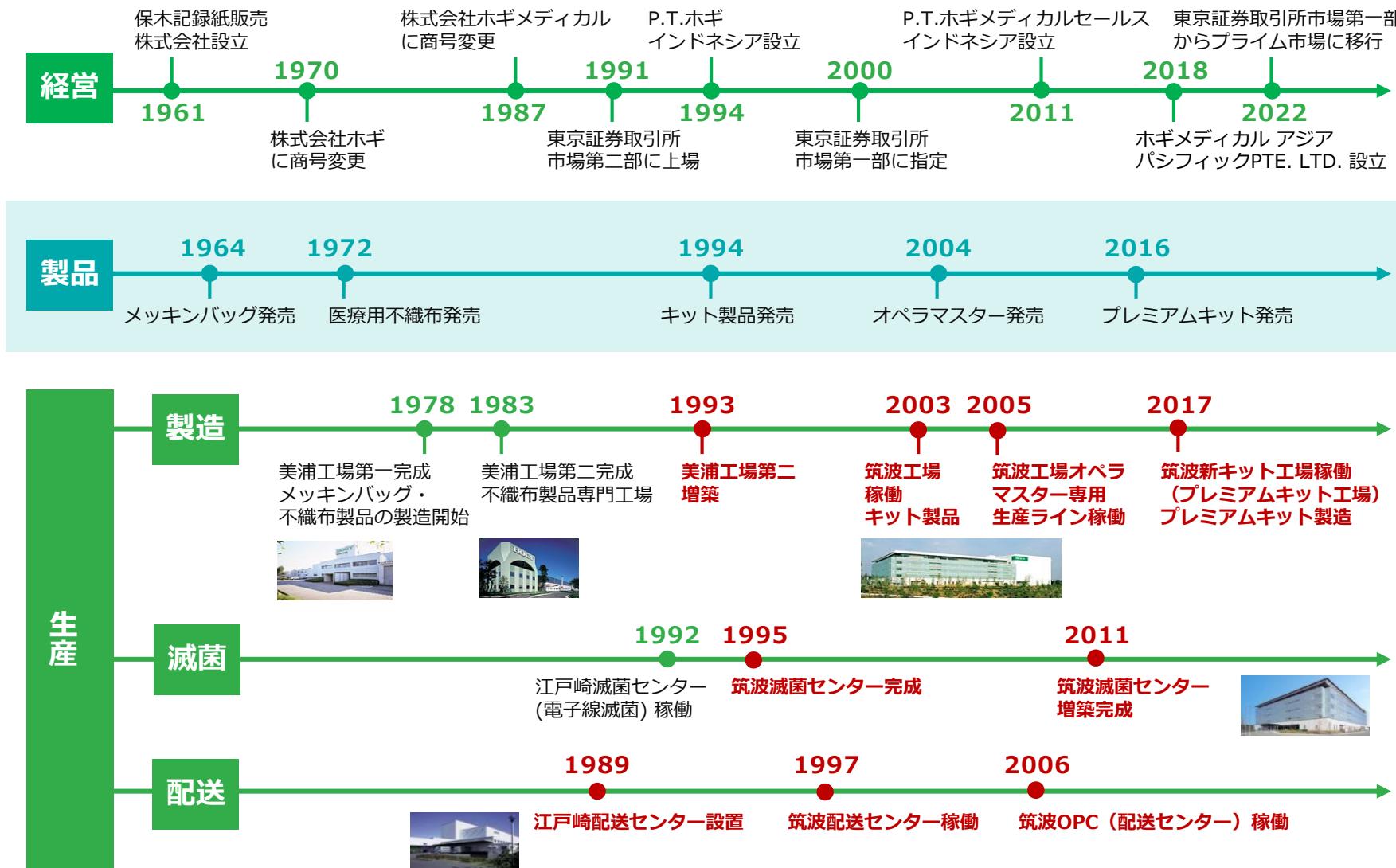
検索

創業より65年、お客様の課題解決を考え、様々な製品で医療現場の「安全と安心」に貢献してきました。約9000施設のお客様にご愛顧いただいております。



注) 1996年以降は連結決算の数値となっています。

出典：株式会社矢野経済研究所
『2022-2023年度版 医療・衛生用品の市場実態と製品別需要動向』



赤字は機械化が進んでいる設備

もっと安全、もっと効率的に（ホギメディカルの事業ドメイン）

医療現場のニーズにきめ細かく対応した様々な製品と安定した供給体制により、

医療機関における安全で効率的な手術室の運営と病院経営をサポートします。



医療安全に貢献



医療用不織布
より高い安全性と機能性



メッキンバッグ
高度な性能と利便性



医療用関連製品
多彩なツールで、医療の現場をサポート



OPERA-Note
クラウドサービスを通じた院内情報の共有



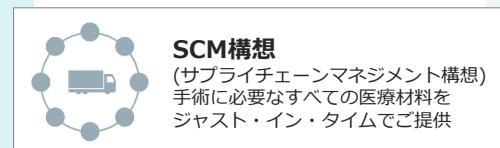
R-SUD事業
(単回使用医療機器の再製造事業)
資源の有効活用、および環境保護に貢献



**シュアファインド®
(SuReFIInD)**
微小肺がんの切除をより確実にサポート



プレミアムキット®
安全で、スムーズに展開できる
「オールインワンキット」



低侵襲

身体への負担の少ない低侵襲治療を
より安全・効率的に
(低侵襲手術用 機器)

医療経営に貢献



オペラマスター®
より高度な運営効率化を必要とする
病院群に大きく貢献



手術室マネジメントサービス®
管理データを総合的かつ詳細に分析



OPERA-Compass
(ME機器稼働管理システム)
医療機器の稼働状況を可視化し
戦略的な投資計画を実現



WEAPS
WEAPS内視鏡手術映像を
手軽に高画質で表示する
ヘッドマウントディスプレイ



医療の現場に、未来に、安全を
HOGY®

